

生誕130年 開館20年記念展 平福百穂とアララギ展

会期:9月1日(土)~10月28日(日)会期中は無休

9:00~17:00(16:30まで入場)仙北市民は無料です。

※「玉柏」は9月30日~10月28日までの展示となります



玉 柏

仙北市立角館町平福記念美術館は、昭和63年の開館から20年を迎えます。また、仙北市角館町出身の日本画家・平福百穂(ひらふくひゃくすい)が生誕して130年という節目の年でもあります。

そのような年に第62回国民体育大会が秋田わか杉国体として開催され、仙北市においてもカヌー、軟式野球、馬術競技が開催されます。全国から多くの方々が訪れるこの機会に、平福百穂の数々の力作を展示いたしました。

中でも、昭和天皇即位時のお祝いとして皇后より昭和天皇へ贈られた、百穂が描いた六曲一双の屏風「玉柏」を宮内庁三の丸尚蔵館より、拝借することができ、ここ角館の地で初公開することができました。

また、アララギ派の歌人としても活躍した百穂の軌跡をたどる作品、資料も展示紹介しております。さらに、百穂の父である日本画家・平福穂庵展も同時に開催しております。

市民の皆様にも、ぜひこの展覧会をご覧いただき、百穂の多面的な活躍を知っていただければ幸いに存じます。

仙北市立角館町平福記念美術館 TEL(54)3888

新潮社記念文学館企画展

「角館誌第2巻—俘囚・戸沢・芦名編」から「角館誌第6巻—昭和時代編」を執筆され、生涯を賭けて角館地域の歴史文化の基礎を築かれた吉成直太郎氏の足跡を紹介します。

会 期 自:平成19年10月27日(土)

至:平成20年 1月27日(日)

午前9時~午後5時

休館日 毎週月曜日(祝日は除く、翌日休館)、
年末年始(12月28日~1月4日)

観覧料 大人300円 小人150円

(仙北市民は無料です)

問合せ 仙北市総合情報センター TEL(43)3333

文教の地に生まれて



郷 土 史 家

吉 成 直 太 郎

の 金 字 塔